

取付説明書

INTEL LGA 2011 / 1155 / 1156用 Phanteks PH-TC90LS

Phanteks クーラーをお買い上げいただきましてありがとうございます。この説明書では、SoliSku 取付システムの取り付け方法を手順に従って説明します。

重要! 取り付ける前に、www.phanteks.com で最新の説明書をご確認ください。弊社ウェブサイトで、この説明書の多言語版もご覧いただけます。サポートと FAQ (よくあるご質問)

Phanteks クーラーに関するすべてのお問い合わせについては、support@phanteks.com のサポートチームまでご連絡ください。また、弊社ウェブサイト (www.phanteks.com) の FAQ (よくあるご質問) のセクションもご参照いただけます。

共通の必要な取り付け部品

1 x PH-TC90LS ヒートシンク	M4スプリングねじ x4 (LGA 2011)	バックプレート x1 (LGA 1155/1156)	M3スプリングねじ x4 (LGA 1155/1156)

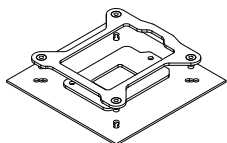
1 x Phanteks PH-F90, PWM	4 x ファンクリップアダプター	6 x 金属製ファンクリップ	2x 吸音ゴム製パー吸音ゴム製パー	1x PH-NDC サーマルコンパウンド	2x コーザーマニュアル (写真は参照用です)

PH-TC90LS INTEL LGA 1155/1156設置ガイド

ステップ1: マザーボードを取り外す

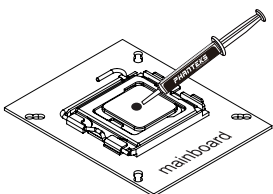
Phanteks クーラーをシステムで使用するために、まず、マザーボードをケースから取り外して、バックプレートを取り付けます。

ステップ2: バックプレートを固定する



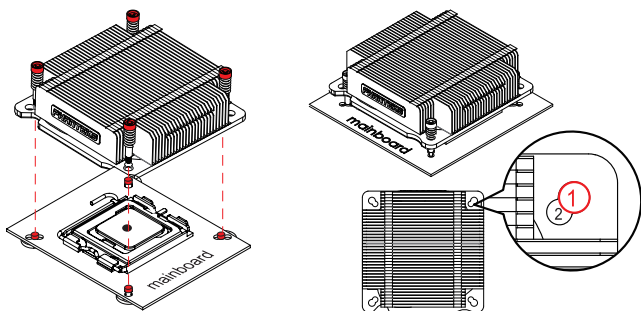
バックプレートをマザーボードの後部に正しく置いて、ソケットねじがソケットの取り付け穴から出るようにします。

ステップ3: サーマルペーパを塗る



余分なサーマルペーパやサーマルパッドが CPU の上に残っている場合は、まず、それを拭き取ります。次に、Phanteks PH-NDC を少量 (直径 4-5mm) を CPU 表面に押し出します。

ステップ4: ヒートシンクの配置



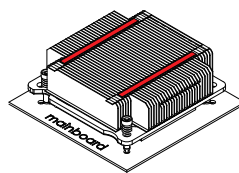
CPU上部にヒートシンクを置きます。穴が一行に並んでいることを確認します。

ヒートシンクをCPUにねじ込みます。(ねじを無理に回し過ぎないでください。ねじが自然に止まったら止めてください)

注意: 以下のガイドに従って、ねじの位置を正しい穴に合わせてください。
位置 1: INTEL LGA 2011
位置 2: INTEL LGA 1155/1156



ステップ5: ラバーバーをヒートシンクに取り付ける



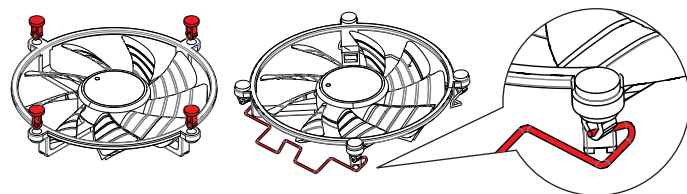
付属のラバーバー (2本) を使用して、ヒートシンクのジップポイントに貼り付けます。(図を参照)

注意:

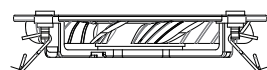
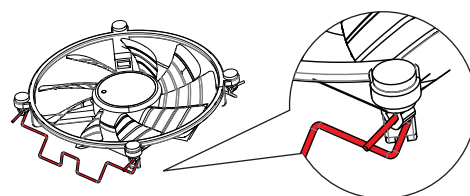


ラバーバーを他の位置に取り付けるとファンの空気の流れが遮断され、対流熱の伝達速度が低減します。

ステップ6: ファンクリップを取り付ける

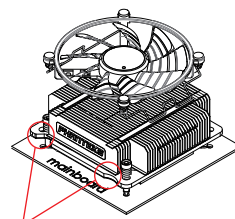


ファンクリップアダプタ (4個) を指定された穴に取り付けます。(図を参照)



ファンクリップを、アダプタに端が外側を向くように取り付けま

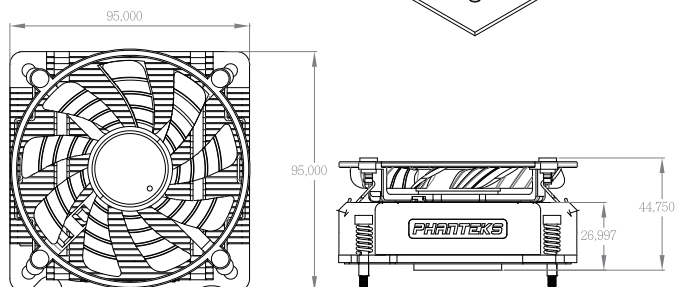
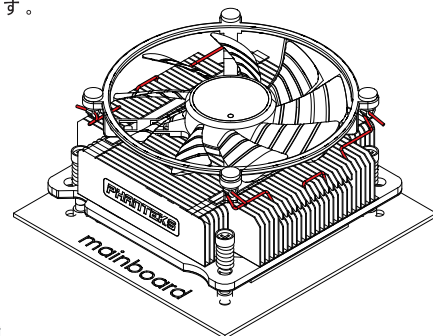
ステップ7: ファンをヒートシンクに取り付ける



ワイヤクリップが所定の位置にきたら、ファンをヒートシンクに取り付けます。

台の特殊な曲線設計により、部品がITXメインボードでぶつかることを避けています。

製品の完成図は図のようになります。



(mm)

PH-TC90LS Dimension Info: 95x 95x 45mm(LxWxH)